

2020年度4月スタート！参加学生募集！

第3期

# データサイエンス スタディセッション

## Data Science Study Session

企業と協力してデータ活用の手法を学び、課題解決を目指しましょう！

ビッグデータ・AI(人工知能)技術の発展により、大学・企業においてもデータ活用の知識や技能を要求される場面が多くなっています。

本企画では、地元企業の社会人と連携して実学的なデータサイエンスを学びます。参加学生はチームになって企業が設定した課題を解決するために必要なデータ分析・解析の技能や手法を学習手順に沿って修得します。

3回のステップ毎に学習したことを参加企業の社会人に向けて発表し、さらにディスカッションしながら課題解決に向けて学びを深めていきます。

テーマ

### データサイエンスで未来を予想しよう

第3期はシャチハタエンジニアリング株式会社にご協力いただきます  
(担当教員) 脇 克志(理学部)

課題目標

### 文具利用者数の変遷予測レポート作成

年代・性別・地域別の人口変異予測を基に、今後の文具利用者像を外部データなどとリンクさせて予測レポートを作成する

日程

各ステップ毎に3回の勉強会(学生のみ)と1回の発表会(学生から企業へ)  
合計13回(ガイダンス1回含む)のプログラムにご参加いただきます

ガイダンス	ステップ1	ステップ2	ステップ3
4/21	勉強会 5/12, 5/19, 5/26 発表会 6/2	勉強会 6/9, 6/16, 6/23 発表会 6/30	勉強会 7/7, 7/14, 7/21 発表会 7/28
16:30~	各回16:30~(※発表会は1h程度)		
参加者の顔合わせと課題目標の情報共有。	データ処理言語Rを学びながら、時系列データ分析の基本手法を修得する。	国勢調査情報を取得してデータ処理言語Rを使って処理し、時系列データ分析の基本手法を適用して人口予測を試みる。	外部データと国勢調査情報をリンクさせて、文具利用者数及び利用者像の予測を試みる。

※新型コロナウイルスの影響で、全体の日程変更・延期や、Web会議での開催となる可能性があります。  
申込み頂いた方にはメールにて直接ご連絡します。

募集対象

データサイエンス・企業連携・学習内容に興味のある学生  
数学・統計学を履修、履修予定の方は是非ご参加ください

場所

データサイエンス多目的ホール511  
理学部2号館5階

2019年度に改装してキレイになりました！  
カフェスペースもご利用ください♪



申込方法

データサイエンス教育研究推進センターHPの申込フォームからお申し込みください  
お申込後2~3日以内に、センターより受付確認のメールをお送りします  
<https://www.yamagata-univ-derp.org/info/dsss-part>

申込HPはこちら



主体/データサイエンス教育研究推進センター  
協力/シャチハタエンジニアリング株式会社  
(お問い合わせ) [derp-info@jm.kj.yamagata-u.ac.jp](mailto:derp-info@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)

